2022年度（令和4年度）非核・平和施策についてのアンケート

※貴自治体が、今年度、実施された（実施予定の）非核・平和に関する事業についてご記入ください。

（該当するところに○印、または記入を）

１、政府は、1998年（平成10年）に「地球温暖化対策の推進に関する法律」を定め、2018年（平成30年）に「地球温暖化対策計画」を閣議決定し、地方自治体に「実行計画」を立案することを求めました。そこで、お尋ねします。

①貴自治体は、「2050年 二酸化炭素排出実質ゼロ＝ゼロカーボンシティ」を

イ、表明した　　　　　ロ、表明していない　　　　　ハ、検討している

※「表明した」のはいつでしたか。　　　年　　月　　日

②環境省が求めている「事務事業編」「区域施策編」の「実行計画」を

イ、「事務事業」「区域施策」とも立案している　　　　ロ、「事務事業」を立案している

ハ、両方とも立案していない　　　　　　　ニ、「検討中」その他

※「実行計画」を立案されておれば、その計画データの添付をお願いします。

③貴自治体で特徴的な取り組みがあれば教えてください。

２、貴自治体の今年度の非核・平和施策の重点施策は何でしたか。

1. 被爆者援護施策について

1. 子どもたちへの平和教育施策について
2. その他

３、非核・平和施策に関する予算はいくらでしたか。予算総額も付記してください。

　　　・貴自治体の予算総額：　　　 　（千円）　　・非核・平和関連予算額：　　　　（千円）

４、核兵器禁止条約が2021年１月22日に発効しましたが、貴自治体は政府に批准を求める議会決議、または首長表明をされたでしょうか？

イ、表明した　　　　　ロ、表明していない　　　　　ハ、検討している

※「表明」されたのはいつでしたか。　　年 　月 　日　その文書の添付をお願いします。

５、原発事故時に防災業務従事者（職員）の防護装備は労働安全衛生面で不可欠ですが、防災業務従事者に対して不織布防護服や防塵マスク等の防護装備を基本的に不要とする方向に政府方針が変わりました。これに対して貴自治体はどのように考えておられますか？

（【参考】「令和3年度における避難退域時検査等の資機材整備について」（内閣府事務連絡 令和3年4月27日）で、不織布防護服等4資機材の交付金申請をしないよう道府県に通知。）

ご回答窓口（ご担当）　　　　　　　　　　　　　　　　　2022（令和4）年　　月　　日

自治体名　　　　　　　 　部名　　　　 　　 　課名　　　　 　　 　お名前

* ご協力ありがとうございました。
* 記載スペースに余裕がなければ、他の用紙またはデータでお答えください。
* 同封しました封筒またはメール（[**hikaku-kyoto@nifty.com**](mailto:hikaku-kyoto@nifty.com)）で、**11月25日までに**ご返送いただくようお願い致します。
* なお、当会ホームページ（[**http://hikaku-kyoto.la.coocan.jp/**](http://hikaku-kyoto.la.coocan.jp/)）に昨年度までのアンケートのまとめを掲載しています。また、今年のアンケート用紙を掲載しています。ご活用ください。